

321 背せに腹はらは代かえられない

322 世せ話わを焼やく

323 俎そ上じょうに載のせる

324 対たい岸がんの火か事じ

325 太たい鼓こ判ばんを捺おす

326 大だいなり小しょうなり

327 たがが緩ゆるむ

328 高たか嶺ね(根)の花はな

329 高たか飛び車しゃに出でる

330 高たかみの見けん物ぶつ

331 宝たからの持もち腐くされ

332 高たかを括くくる

333 竹たけを割わったよう

334 叩たたけばほこりが出でる

335 太た刀ち打うちできな

336 立たつ瀬せがない

337 手た綱づなを締しめる

338 立たて板いたに水みず

339 盾たて(楯)にとる

340 縦たての物ものを横よこにもし